

3月定例会

平成25年度予算を可決 景気・環境 ・文化に重点

「予算審議・審査」

市長から提案された平成25年度予算案について、議会は全議員で構成する予算決算特別委員会を開き、3日間集中的に質疑・審査を行いました。一般会計・国民健康保険事業特別会計については賛成多数で、その他の8特別会計および水道事業会計については全会一致で可決しました。

使いみち

■ 提案説明

提案説明では、新年度予算編成に当たり、第七次総合計画後期計画を基本としながら、国の緊急経済対策や社会情勢・経済情勢の変化に対応し、各種施策のバランスに配慮した予算案であること、特に「景気・環境・文化」の3分野に重点を置いた配分としたことが表明されました。

■ 論点

○合併特例期間の終了による地方交付税の削減など厳しい予測の中

での財源確保

○国の緊急経済対策事業の活用など補正予算を含む景気浮揚策の中心と発注時期

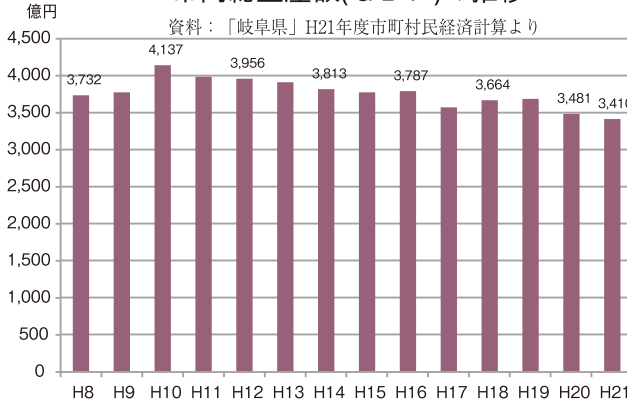
○環境政策「自然エネルギー利用日本一」の具体策

○守るべき伝統文化と飛騨高山文化芸術祭の開催

○人口減少・少子高齢化を見据えた子育て支援・医療・介護の充実

○市民の安全安心につながる「いのちを守る防災・減災対策」の推進策

市内総生産額(GDP)の推移



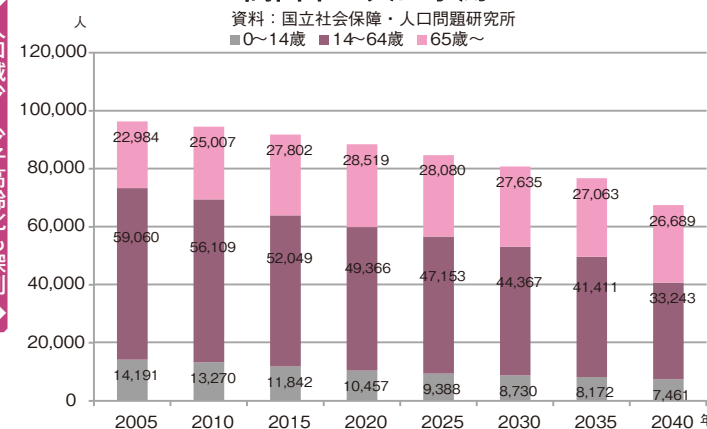
◆ 景気浮揚策は喫緊の課題 ◆

■ 歳入

自主財源は182億6500万円

市税は県・市の調整によるたばこ税の税率改正に伴う0.4%の5千万円増。地方交付税は前年同額の152

高山市の人口予測



◆ 人口減少・少子高齢化も深刻 ◆

億円。財政調整基金から5億円の繰り入れ、臨時財政対策債23・3億円などを見込み編成。